

# 2021年度 JKA補助事業（競輪）による整備機器の紹介

## 1 補助事業の概要

広島市工業技術センターは広島市域における中小企業の技術力の高度化、研究開発力の強化を通じて新たな事業展開を行うため、中小企業では整備困難な機器を導入して、技術支援を行っています。本事業で工業技術センターの機能強化を図るため「高温摩耗試験機」及び「大型恒温恒湿室」を導入しました。企業の材料・製品開発や、品質評価等にご活用ください。

## 2 予想される事業実施効果

高温摩耗試験機を導入したことにより、各種機械装置などで使用される材料の実使用温度環境を想定した摩耗試験を行うことができるようになりました。

また、大型恒温恒湿室を導入したことにより、従来機器よりも試験条件に到達するまでの時間が短縮され、試験が効率的に実施できるようになりました。また、観察窓が大きくなり、試料の様子を観察しやすくなりました。

## 3 本事業により導入した設備

### (1) 高温摩耗試験機

この機器は、室温～1000℃の試験環境下で摩耗試験を行うことができる装置です。潤滑環境下での試験も可能です。機械装置のしゅう動部で使用される素材や表面処理に用いる材料選定に必要な耐摩耗としゅう動特性データの取得が可能です。

[型式]

株式会社アントンパール・ジャパン THT1000℃

[主な仕様]

- ・試験方式：ピンオンディスク及びボールオンディスク方式(図2参照)
- ・試験力：最大 60N
- ・回転速度：1～1500rpm
- ・試験温度：室温～1000℃（潤滑環境下では、室温～350℃）

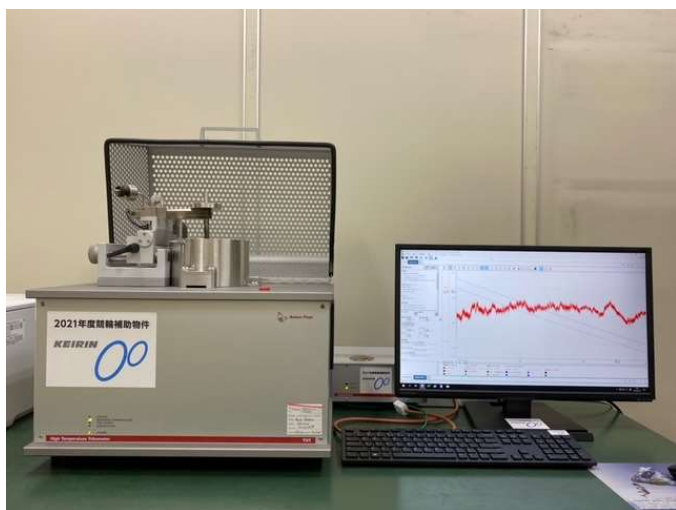


写真 高温摩耗試験機

## (2) 大型恒温恒湿室（大型恒温恒湿低温槽）

この機器は、温度及び湿度を制御して恒温恒湿試験や温湿度サイクル試験を行うことができる機器です。大型の材料、部品及び製品等の温湿度に関わる耐久性試験や、特定の温湿度環境下での人の作業を伴う試験を実施することができます。

### [型式]

エスペック株式会社 TBE-4E20A6PT'L

### [主な仕様]

- ・試験室内寸法：幅 4070 mm、奥行 1970 mm、高さ 2100 mm
- ・両開扉寸法：幅 1400 mm、高さ 1800 mm
- ・温度範囲：-40°C~80°C
- ・湿度範囲：10~95%RH（10~80°Cでの一部）



## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人 広島市産業振興センター

住所： 〒730-0052 広島市中区千田町三丁目8番24号

代表者： 理事長 住田 雄二

担当部署： 工業技術センター技術振興室

担当者名： 田中 真美

電話番号： 082-242-4170

F A X： 082-245-7199

E-mail： [kougi@itc.city.hiroshima.jp](mailto:kougi@itc.city.hiroshima.jp)（@を半角に変更してください）

URL： <http://www.itc.city.hiroshima.jp/>